

事業所名 グループホームゆう・河原田

作成日 : 平成 29年 12月 29日

評価結果

市町提出日 : 平成 年 月 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流が広がっていない。自治会との交流が少ない。	自治会、地域との交流の拡大。	定期的に行っている運営推進会議へ自治会長に参加してもらい、入居者が参加出来る地域行事など確認する。自治会には今後も会議に参加してもらい交流や相談の場とする。	1 か月
2	5	身体拘束についての定期的な話し合いが少なく現状継続な介護になっている。	身体拘束についての理解と見直し	勉強会などを行い、身体拘束に該当する知識や理解を向上させる。現在の介護、支援状況も必要なら見直す。	3 か月
3	12	重度化、終末期の説明書類がない。口頭での説明が多い。	看取り介護の書類作成	今後は契約時、又は入居初期段階より家族様の最終的な意向と当ホームで出来る事、出来ない事の説明を書類を含めて行う。指針として文章で明確にしておく。	3 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。